

令和5年6月定例会の概要

- 令和5年6月定例会は、6月6日から26日までの会期21日間で開催されました。
- 今定例会では、「令和5年度熊本県一般会計補正予算（第2号）」などの知事提出議案24議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決、承認又は同意となりました。
- また、議員提出議案3議案について審議が行われ、「地方財政の充実・強化を求める意見書」ほか1件が原案どおり可決されました。
- 委員会提出議案1議案についても審議が行われ、「地方消費者行政に対する財政支援（交付金等）の継続・拡充を求める意見書」が原案どおり可決されました。
- 請願については、3件が採択、2件が不採択となりました。
- さらに、10人の議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- tsmc進出による効果と課題
 - 女性が輝く社会
 - 熊本地震の総括（7年間の総括、祈念碑の周知、防災教育）
 - スポーツの有する価値を高める県の取組
 - 本県農業の持続的な発展（持続可能な農業、酪農家における飼料確保）
 - セミコンテクノパーク周辺の渋滞対策（道路整備、ソフト対策）
 - 熊本の公共交通再構築
 - 人口減少社会（人口減少社会の認識、労働力確保）
 - 2024年問題
 - 4年制大学の八代誘致
- ※ 「tsmc」は質問に合わせて小文字で記載（公式のロゴマークでは小文字のアルファベットで表示されるため）。